

斗賀野支所管内より



外で飲むコーヒーで幸せタイム

田村 聖さん(24)

実家がニラ農家で、農業が身近な職業だった田村さん。一度、工場勤務を経て、4年前に就農。現在は独り立ちし、約35㎡でニラを栽培しており、規模拡大が目下の目標です。「冷たい風が当たるとすぐ葉焼けするので、きめ細やかな管理を心がけています」。趣味はキャンプで「朝、ほ場で湯を沸かし、コーヒーを入れるのが息抜き」と笑顔を見せてくれました。

営農も、子育ても、二人三脚

徳廣 真澄さん (35)
梓さん (28)
咲月ちゃん(5カ月)

2歳の長女と5カ月の次女と4人家族の徳廣家。二人はそれぞれユリ農家として、若手農業者の会で出会いました。

梓さんは「草引きとか農作業は育児の息抜きになって楽しい!」と、生粋の農業女子。今はカサブランカと色物のユリを3品種栽培しています。真澄さんは「今後は種類も規模も増やしていきたい」とのこと。

徳廣家の挑戦は始まったばかりです。

土佐市支所管内より



仁淀川
地区

から こんにちは 今月の〇〇 気になる人

仁淀支所管内より



女性部の旅行が楽しみ!

(左) 大野 妃佐恵さん(72)
(右) 斎藤 正子さん (75)

月2回、長者事業所で行われる直販市に仁淀女性部はお総菜や野菜などを販売しています。大野さんは調理を担当しています。みんなと旅行に行きたいという思いで女性部に加入しました。旅費の足しになればと、1~2品作っていたら評判を呼び、冬場なら12品も! 作るように。支部長の斎藤正子さんと一緒にパチリ☆ 旅行、楽しんでくださいね~♪

我が家のお姫様♡

ナツちゃん(メス・10か月)
飼い主: 刈谷 文彦さん
のりこ 倫子さん
あやか 彩花さん
みつき 美月さん

ナツちゃんが刈谷家にやってきたのは昨年の5月。日高村にある保護猫カフェから譲り受けました。人懐っこくて甘えん坊のナツちゃんは次女の美月ちゃんが大好き♪ 寝るときは美月ちゃんのお腹を吸いながら(!) べったり甘えています。ナツちゃんがティッシュや新聞紙で遊んで散らかしても「しょうがないねえ♡」と許してしまう、可愛さです♡

佐川支所管内より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



卒業おめでとうございます！

1 スクール

たくさん友だちができたね！ あぐりキッズスクール 卒業式

あぐりキッズスクール1年仁淀川地区は1月11日、第一期生の卒業式を佐川町で開きました。同スクール校長の大原光鶴常務が、スクール生に卒業証書を授与しました。大原常務は「一人ではできないことを協力し合って実現する体験をしたと思う。ここでの経験は成長していくうえできっと役に立つ。大人になっても忘れないでいてほしい」と激励しました。

業の大切さを学んだ。みんなが協力しあい頑張ったので、友情が深まった」と感謝の気持ちを伝えました。卒業式の後、開いた茶話会では、管内の女性部や助けあい組織の部会員らが食事を振舞いました。地域の農産物や旬の食材を使い、「ニラギョーザ」や「土佐文旦ゼリー」など14品が並びました。



おいしい料理、いろいろ

仁淀川地区は、新人研修の環境で、農業実習を行っています。今期は日高村の(株)コスモスアグリサポートのハウスで、1月中旬から2月上旬にかけてそれぞれ3日間の日程で新人職員9人が研修を行いました。

た。農家さんから預かった生産物を今まで以上に心を込めて扱いたい」と、研修を振り返りました。(株)コスモスアグリサポートの野村明弘専務は「組合員がどのような営農活動をしているのか知ってもらい、今後の仕事に生かしてほしい」と激励しました。中越弘範部長は「研修で丁寧な仕事を心掛けることを学んでもらえたと思う。日々の業務も責任をもって臨んでもらいたい」と期待しました。



摘果作業に励む萩野さん

2 職員研修

新人職員が農業実習 トマトの摘果を体験



テレビ局の取材を受けました(北岡さんⓂ)

3 組織 人気のオムライス学ぶ メンズくっきんぐスクールOB会



藤原シェフの手つきに注目する参加者ら

「あぐりメンズくっきんぐスクール」は1月30日、OB会を開き、10人が参加しました。日高村にある「マンマ亭」の藤原義任シェフを講師に招き、オムライスづくりに挑戦しました。藤原シェフは卵に空気を含ませるように混ぜることやチキンライスを卵で巻くとき卓球のラケットのように持つとよいと、コツを伝授。参加者は「フライパンの持ち方が参考になった」「レパートリーが増えた」と喜びました。

4 営農 佐川支所で苺品評会 小松謙太郎さんが最高位



厳正に審査する審査員ら

佐川支所苺部会は1月30日、佐川支所で苺品評会を開きました。同部会は16人が所属し、品評会には「ゆめのか」16点が出品されました。審査員長の県高吾農業改良普及所の山崎幸重チーフは「極端な暖冬と1月の日照不足で大変な苦労があったと思う。その中で例年並みの品質が揃い、入賞した品は色艶や玉揃いが優れていた」と講評しました。最高位のJA高知県組合長賞には、小松謙太郎さんが選ばれました。

5 地域貢献 清掃活動で貢献 土佐市青壮年部



ポイ捨てはやめよう！

土佐市青壮年部は1月15日、今年で18回目となる清掃活動を実施。部員や事務局ら18人が、約10キロのゴミを回収しました。土佐市市街地の側溝の隙間や植え込みの中などの菓子の包み紙や空きペットボトルなどを回収しました。同青壮年部の市原靖久副部長は「例年に比べて目立ったゴミは少なかったものの、歩道のたばこの吸い殻や植え込みの中の空き缶などはなかなか減らない。今後市内の美化に貢献したい」と話しました。

6 営農 柑橘52点競う 土佐市地区で品評会を開催



「土佐文旦」を審査する審査員ら

第2回JA高知県土佐市地区柑橘果実展示品評会が1月30日、とさし営農経済センターで開催されました。土佐文旦と不知火の計52点が展覧され、池明日詞さん(土佐文旦)が最高位の県知事賞を受賞しました。県中央西農業振興センターの松岡寿充所長は「出品された土佐文旦は、糖度は例年並み、酸度は平年に比べ若干高い傾向にあったが、果肉は多汁で食感も良好だった。入賞候補の果実は甲乙つけ難く、審査はたいへん難航した」と講評しました。

えいのう〜



あなたもチャレンジ! 家庭菜園

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

長ネギ 小まめな土寄せで軟白を長く作る

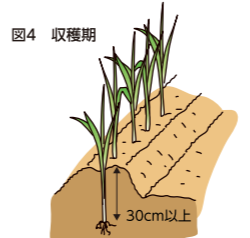
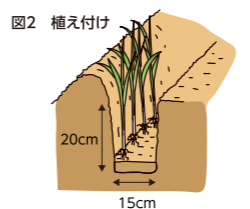
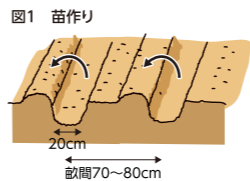
園芸研究家●成松次郎

ネギの原産地は中国西部といわれ、中国では2000年以上の歴史があり、日本でも最も古い野菜の一つです。特有の臭気はアリシんで、食欲を増進させる働きがあります。長ネギ(根深ネギ)は土寄せして根元に近い部分を30cm以上に軟白します。

「品種」「金長」(みかど協和)、「元蔵」(武蔵野種苗園)など、新しい品種では「夏扇4号」(サカタのタネ)、「龍翔」(横浜植木)などが定評があります。

「栽培時期」春彼岸ころに種をまき、夏に植え付け、晩秋から冬に収穫する春まき栽培が一般的です。

「苗作り」苗床となる場所に前もって、1平方m当たり苦土石灰100gを散布して耕しておきます。次に、畝間70〜80cmとして、くわ幅の浅い溝を作り、ここに溝1m当たり化成肥料(N:P:K 10:10:10)100gと堆肥1kgを施し、溝の土とよく混ぜておきます(図1)。



なるようにばらまきし、覆土は1cm程度にします。芽が出そろったら込み合う部分を間引き、1カ月ごとに溝1m当たり化成肥料20〜30gを追肥します。30〜40cmくらいに育ったら、苗の完成です。

根元に少し土を掛け、その上から腐葉土を5〜10cmの厚さに入れます。このときには化成肥料は与えません(図2)。

「追肥・土寄せ」植え付け1カ月目から1カ月ごとに3〜4回畝1m当たり化成肥料を50gまいて土寄せし、軟白部の長さ30cmを目標にします(図3)。

「収穫」最後の土寄せ後1カ月程度で収穫できます(図4)。

ためしてみよう!!
イチオシ商品

エコープ
「米粉入り天ぷら粉」



山菜が採れる季節になりました。揚げたての山菜天ぷらは、最高ですね! 「エコープ 米粉入り天ぷら粉」は、手軽にサクッとおいしい天ぷらが作れます。水に溶くだけで衣が作れます。簡単にサクッと作れるのは、米粉が50%配合だから。天ぷらだけではなく、お好み焼きの生地にも使えてとっても便利です。

Aコープ・直販店で取扱中!
(店舗によっては取り扱いがない場合もございます。ご了承ください)

土壌消毒の 必要性



宮農指導員
山本 悠樹

連作障害は栽培における重要課題の一つです。主な原因としては、特定の品目が同じ圃場で連作され、それを好む土壌病害虫が増えるために起こっています。大切なのは定植前からの対策です。

【病害虫の発生場所・対策について】

野菜病害の発生は大きく分けると地上部と土壌部になります。地上部では、病害虫の発生前における予防防除や初期の適切な対応及び栽培管理において、まん延を防ぐことができます。しかし、土壌病害は地上部に何らかの症状が現れて気づくことが多く、栽培中に発生してしまうと抑えることが極めて難しくなっています。また、土壌病害に加え、センチュウ類の被害も心配されることです。

これら対策としては土壌消毒が挙げられます。太陽熱消毒、蒸気・熱水消毒、土壌還元消毒などありますが、短期間で効果の安定や一般的な消毒としては土壌消毒剤

の使用です。

【土壌消毒剤について】

登録農薬として、クロールピクリン・キルパー・バスアミドなどの土壌消毒剤があります。それぞれ有効成分によって、病害虫に対する効果・特性が違ってきます。よって、現状の土壌病害虫を把握した上で、選択することが必要です。

主に土壌消毒剤は、土中でガス化し効果を発揮するので、被覆用ポリフィルム、くん蒸期間、ガス抜きは必要となります。よって、使用の際には作業着、近隣への安全を十分に配慮し、使用基準・使用方法を遵守し、適正に使用をお願いします。

今後、施設園芸での後作や植え替え時期等には、土壌病害虫にも注意して次作へつなげていきたいと思います。



病害虫対策 【トマト サビダニ】



宮農指導員
上野 駿

予防防除をこまめに行っているつもりでも出てきてしまいます。見つけ次第、拡大を防ぐ必要があります。

【被害の様子】

▼葉の周辺が黄褐色になるとともに、葉裏側へ、ややそり返る。葉裏には光沢があり、褐色を帯びる。症状がすすむと葉が褐変、枯死する。また、茎にも多数の虫が寄生し、被害部は緑褐色〜褐色になる。

▼果実は灰褐色になり、果実表面が硬化して多数の細かい亀裂が生じる。被害果を一見するとナン(幸水や豊水などの赤梨)の果実のような印象を受ける。

▼おもに施設内で発生し、露地では少ない。圃場内での分布は不均一で、初期には1〜2か所に発生したツボが見られ、ツボを中心に徐々に被害が広がるとともに、ツボがあちこちに飛び火していく。

【診断のポイント】

▼虫の体長は0.2mm、体色は黄褐色〜赤褐色で、クサビ形をしている。虫は非常に小さいので肉眼では見えないが、葉裏や茎に多く、ルーペや実顕微鏡で注意して

【対策のポイント】

▼薬剤には弱いので、気が付いたら適期防除を行う。使用する薬剤例としてモヘントフロアブルやマッチ乳剤などが挙げられる。生きている間は目視でも範囲が日々広がっていくが、終息すると広がらなくなる。

【注意】

▼診断のポイントで触ってみることはあっても、基本的には衣類に付着して拡がることが多いため、できるだけ触らないようにする。また、蜂を導入している場合、蜂からの拡大もある。

樹にサビダニが発生している



皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

減農薬で樹本来の力を引き出す草生栽培に挑戦したいとの思いに思わず「がんばって」と応援したくなりました。

(土佐市支所管内・Hさん64歳)

おばあさんの教えを守りながら自分の味を作りたいとがんばり、将来の担い手のことまで考える大北さんのことを思うと、なんだかうれしい気分になりました。

(伊野支所管内・Nさん83歳)

▼読者のみなさんからの「がんばって！」の声、大北さんに届いていると思います。農業や地域の未来のために行うことは「朝一夕にはできないかもしれないませんが、長い目で応援したいですね！そして自分の求める味と継承していく味、その両方を極めてほしいですね。食を支える若者が明るい未来を担ってくれるとは、力強いな。

(佐川支所管内・Fさん84歳)

農業高校のポジティブな姿に感銘を受けました。

(日高支所管内・Kさん78歳)

農業高校や農業大学校で学び、未来の農業を背負って立つ強い意志を持つ若者たちがいることにわずかながら明るい未来を感じました。頑張ってほしいものです!! 応援します!!

(土佐市支所管内・Yさん71歳)

▼今月号は大応援団ができています♪特集の「農業の明るい未来を担う若者たち」へのエールもたくさん届いています。紙面に登場した若者たちの生き生きとした笑顔で、読んでいるこちらにも元気をもらいます。

「今月の気になる人」に高校の同級生が載っていて懐かしく、元気にがんばっている姿が見れて、うれしかったです。

(日高支所管内・Kさん73歳)

「今月の気になる人」に先輩が載っていました。

(池川支所管内・Yさん21歳)

「今月の気になる人」知り合いが載っていてほっこりしました。

(越知支所管内・Kさん25歳)

▼「今月の気になる人」に登場していただいた方の、お知り合いの方からもたくさんおハガキをいただきました！ぜひ、ご本人にも声をかけてあげてくださいね！

「今月の気になる人」津賀商店のイケメン番頭レオくん。「まいど」の声に、私も思わず「はい、まいど」と返事をしてしまいました。ぜひ皆さんも看板番頭レオくんに会いに行ってみてください。とてもかわいくて笑顔になります。

(伊野支所管内・Yさん67歳)

レオくんが可愛かったです！笑

(伊野支所管内・Iさん23歳)

かわいいペットをみているとかわいがるている飼い主さんの笑顔が目につきます。できたら飼い主さんとのツーショットを見たいなあと思います。

(吾北支所管内・Tさん65歳)

▼レオくん、モテモテですね♡ 飼い主のみなさん、目じりが下がってやさしい笑顔を見せてくれてます。今後、飼い主さんとのツーショットにチャレンジしてみます！

アセビの花木商品化とのこと。花が咲くのは春先なのに？

(新居支所管内・Mさん75歳)

▼アセビは「花」ではなく、「グリーン(葉物)」「枝物」として出荷しています。1本でも葉が小さく、枚数が多いので華やかになります。今後注目の花きです！

イチゴのクレープ、写真を見ておいしそう！作ってみようと思います。食べたい料理は切り取って大切に保管して活用しています。

(土佐市支所管内・Nさん64歳)

子どもがイチゴ大好きなので作りたいと思いますが、前に一度失敗しました(泣)

(土佐市支所管内・Iさん50歳)

▼Nさん、記事を大切に扱ってくれてありがとうございます♪ 今後もお役立ちレシピを紹介していきたいと思えます。Iさん、今度はうまく作れるといいですね！



おたよりイラストコーナー



Nさん(71歳)
(日高支所管内)



Kさん(69歳)
(伊野支所管内)

川柳・短歌・俳句

こうぐりで会話の種が見つかった

(戸波支所管内・Mさん82歳)

寒い冬鍋囲むなら柚子主役

(斗賀野支所管内・Yさん58歳)

ばあちゃんのがのこしたはたけを
たがやすぞ

(池川支所管内・Fさん6歳)